

野の花館だより

2009/冬号 / No.54

今年はとっても静かになった野の花館です。この春、古希を迎えた事務局はそれでもそれなりに頑張ろうと思っていたのですが、スタッフの大手術というハプニングに出会い、それでも若いスタッフに支えられてなんとか総会決定行事は無事こなしてきています。新しく参加してくれる人々も野の花館らしい活動を理解していただいているようです。秋の企画・子どもの夕べ09のいろりびらきには例年のごとくアジア砒素ネットワークの研修員の方々も参加してください、野の花館の文化を理解していただいたようでした。

これから暮れにかけて花豆の財政活動、23日にはクリスマスコンサート、あけて2月6日の舞台公演は北九州から人形劇団ののはなの人形劇です。今年の**児童福祉文化賞（舞台芸術部門最優秀グランプリ）**受賞記念公演です。皆さんの参加をお待ちしております。

第21回ミールミニコンサート

“クリスマスコンサート” 12月23日(水) 天皇誕生日

14:00~15:00

ヴァイオリン&ピアノ・デュオ

ヴァイオリン(稲田竜斗) ピアノ(稲田由香里)



参加費 大人 1,000円 子どもは無料

県内各地で活躍中のミールの音楽でクリスマスを楽しく・・・

子どものための舞台公演冬・人形劇(人形劇団ののはな)

(ちいさい子どものための5つのちいさい人形劇集) :構成演出 納富俊郎

2010年2月6日(土)10時~、14時~ 2回公演

*上演時間:40分 *対象:1才~入学前の子どもとその親。

この人形劇は、ふれあいをテーマにして作った作品です。

乳幼児から見る事ができるように、ストーリー性やせりふでの説明をなるべく避けて、美術的な表現と動きで、楽しさを伝えます。

身近な材料から作られた人形がお芝居をします。

5つ目の作品は、自分のお家にあるぬいぐるみをにぎって動かすスタイルです。見終わった後に、お母さんと子どもたちが家庭のぬいぐるみなどでの遊びに発展するようにとの願いで演じます。

この作品は平成21年度
児童福祉文化賞受賞記念公演
(舞台芸術部門最優秀グランプリ)



いろいろ びらき

野の花館
子どもの
ゆうべ

火の用心を祈り、
火に感謝する
祭りです。

とき：10月31日(土) 13時～16時

ところ：野の花館 宮崎県児湯郡高鍋町北高鍋2664

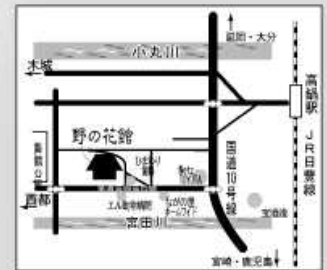
参加費：大人1000円
こども無料

お問い合わせ：0983(23)0701 (別松)

主催：NPO法人野の花館

13時～
いろいろびらきの神事
国際交流

15時～
いろいろ園でコンサート
MMD(ミール)
ヴァイオリン：稲田 竜斗
ピアノ：稲田由香里



(第20回)野の花館ミニコンサート 15:00～16:00 (ミール) “情熱の秋”

ヴァイオリン(稲田竜斗) ピアノ(稲田由香里) 特別出演・朗読(岡田心平)

今回は火のように熱く、情熱的な曲を中心にお届けします。

プログラム； ファリャ……火祭りの踊り サラサーテ…ツィゴイネルワイゼンほか

この日、参加されたアジア砦素ネットワークの研修員の方々から感想をいただきました。

ネパール(アチャヤさん)

いろいろ開きを通じて日本固有の宗教である神道について学ぶことができた。

日本の文化交流の1つの方法を学ぶことができた。

ミャンマー(アウンさん)

日本の文化と宗教について学ぶことができた。

ネパール(ジョワルチャンさん)

日本式の祈り方や儀式の若い世代への伝承について学ぶことができた。

バングラデシュ(ハキムさん)

日本の文化と宗教について学ぶことができた。

ベトナム(トアンさん)

主催者の暖かいおもてなしと美味しい昼食が印象的だった。いろいろ開きの儀式は、日本の伝統を崇拝し守っていくための子供たちへの教育として、とても重要な儀式だと思った。ミールのコンサートは、とてもプロフェッショナルですばらしい時間だった。とても楽しみました。

中国(ヨウさん)

火をともしいろいろな方法を学んだ。伝統文化と現代文化の統合を見ることができた。ますます日本文化を知りたいと思った。



子どもの夕べ2009 いろいろびらき 感想

今年は最初(火起こし)から見られず残念。「みんなで輪になって」なんて久しぶりのあそびは楽しかった！「ミール」の演奏はほんとに楽しい。何度聴いても飽きない、おふたりの工夫あるコンサートはいいですね。子供向けの曲も用意してくれているのに、聴いてほしい時は外あそびに夢中。

まあ、ざんねん。

67歳 女性

感動しました。佐土原にちかいのでまた遊びに来たいとおもいます。

37歳 女性

火をおこすのがむずかしかったです。

まーちゃん 10歳 女子

火をつけるのがたいへんでした。

キーちゃん 9歳 女子

ブライアンに誘われて来ました。子供の頃、いろいろを祖父と一緒に囲んで楽しかった夜の事を思い出しました。

コンサートもあり、楽しく過ごさせて頂きました。

49歳 男性

子供から大人まで楽しめる貴重な時間でした。

子供にも火の大切さを十分感じてもらえたのではないかと思います。ミールの演奏もとても良かったです。リフレッシュできました。 38歳 女性

染色講座

9月26日(土)

10:00~13:00

草木染め:びわの葉、
玉葱の皮で布を染めよう!!
ひろがれひろがれ布ナプキン



高鍋町・特定非営利活動法人NPO法人「野の花館」は、体や環境に優しい布製ナプキン作りとタマネギやビワの葉を使った染色講座を26日開き、親子連れら約人が楽しんだ。布ナプキンを使っている宮崎市の主婦伊藤美穂子さん(37)が指導。布製の手作りの生用ナプキンを紹介する「ひろがれひろがれエコ・ナプキン」の著者・角張光子さんが推奨する、柔らかくて吸収力

布ナプキンでできた

環境に優しい草木染も

高鍋



体や環境に優しい布ナプキンを手縫いで作る参加者

参加者は生地の手縫いでまつり縫いした後、高鍋の染織家岡田心平さん(38)の指導で、無農薬のビワの葉を使い草木染を施した。子どもたちはタマネギのを使った絹のハンカチ染め体験。ハンカチの一部を輪で縛り、思い思いの模様染めた。

子どもと参加した宮崎市NPO法人職員、井上志保さん(36)は「布ナプキンには前から興味があった。生地柔らかく、肌にも良さそう。ごみが出ないのもいい」としていた。

久しぶりに野の花館のほっこりした雰囲気に戻りたくて、山道を車を走らせてきました。すぐに、染め用のビワの葉においが庭にして、玉葱の皮も茶色く煮たっていました。子ども達の元気な声もして、これが、野の花館と思いました。布ナプキンの使い方や作り方を習い、ビワの葉で染めました。合間に、ハンカチも染めました。

- 優しい色合いはここに来られてた人達のゆったり優しい気持ちのようでした。 60代 女性
- ゆったりした時間の中で手作りの楽しさを味わいました。お弁当の時間も良かったです。 62歳 女性
- ちいさな頃からきています。夜に行われるげきなど、すごく大好きです。いろんな方に知ってもらいたい反面、知っている人が知っているひみつの場所にもしたい。
- そんな大切な場所だと思います。 23歳 女性
- 初めてこちらに来て感じたのは、おじいちゃんの家へ来た時の感覚です。こののんびりした雰囲気がとてもこち良く、また来たいと思いました。子供たちも、何も無いから遊びを自分から見つけ、楽しそうでした。 34歳 女性
- ありがとうございます。 34歳 女性
- 布ナプキンは初です。野の花館は、たまに来させていただいています。本で読んだり見たりするより、とてもタメになりました。どうしてビワの葉で染めるのか、布ナプキンが体に良いのか、など体験者の声も直で聞けて楽しかった。さっそく使ってみます。 34歳 女性
- とっても楽しかったです！色々準備等大変だったと思います。ありがとうございます。赤ちゃんだった娘が大きくなり、そろそろ準備をしようかな・・・と思っていたらこの企画があり、親子で作りました。エコナプキン親子デビューを心待ちにしています。 30代 女性



- いつも来るたびに親子で楽しませてもらっています。今回は主人もつれて来ました。東京出身の彼にとって、すごく楽しかったようです。いつもありがとうございます。 31歳 女性
- 景色・雰囲気、すべてにいやされました。また来たいです。 30歳 男性



みそづくり講座

味噌作りに親子で参加

川原志保

野の花館での味噌作りを長年やってみたく思っていたのですがやっと参加することが出来ました。もうすぐ2歳になる息子と一緒に参加です。味噌作りの工程は知っていましたが、最初から驚きの連続でした。まずは外で焚き火から始まりです！興奮も高まります。その焚き火で大きな鍋二つを使って沢山の大豆をぐつぐつと煮ていきます。

気持ちのいい空の下、野の花館の心地いい空間に、焚き火でぐつぐつ、もうそれだけで楽しいのです。

私からひっついて離れない息子もうちわで扇いでみたり、薪であちこち突いてみたり、野の花館で遊んでみたりと、ドキドキしながらもとても楽しそう。食いしん坊の息子は煮えた大豆がたまらなく美味しかったようで食べまくっていました！

そして煮えた大豆と糶を混ぜ合わせます。「これがうちの味噌になるのかー」と思いながら気持ちを込めて混ぜ始めると、たらふく食べた息子が「そんな楽しそうなこと僕もやるやる！」と参戦です。

まぜまぜ、こねこね、ばらばら～！散乱したものを「あーもったいない～うちの味噌がー」と私が集める・・・と楽しい作業を繰り返して、入れ物に詰めました。息子も「ヨイショ～！ヨイショ～！」のかけ声まで出て絶好調で詰めていました！

参加者の方々と和気あいあいととても楽しい味噌作りでした。この日のことを息子が覚えていてくれたらいいなあ。そして少し大きくなった息子と又味噌作りに参加したいと思いました。

いい経験にいい思い出をありがとうございました。



味噌作りに参加して

伊藤美穂子

自分の生活に必要なものを自分で作れるってすばらしいと思う。買うだけではつまらない。もしも可能ならば衣食住全部自分で作ってみたい。今の自分の現状に合わせてできるところから・・・ということで、毎年野の花館のみそ作りに参加させてもらっている。

みそづくりの一週間前に蒸してひと肌にした米にこうじ菌を混ぜた。今年はどんな味噌ができるだろう。最初の工程は責任重大。神経をとがらせながらも香りや手ざわり五感で楽しんだ。

そして何日かしてちょうどよい米こうじができたなら、則松さんに発酵を塩で止めていただいた。

みそ作りの日。午前中いっぱい大豆を炊くのにかかる。おいしそうな香りに包まれて参加者の方々との会話が弾んだ。昼過ぎにやわらかくなった大豆を手動式ミキサーでぐるぐるまわしてつぶす。ここは子供たちの大好きな工程。今年は珍しく子供たちの参加がなかったので、大人ばかりでぐるぐるまわす。

いつもは順番待ちの列ができて、覗き込む子、「はやく-」「次はわたしだよ！」と催促する子・・・とそれはそれはにぎやか。

あとは大豆と米こうじをよく混ぜて大きめのおにぎりをつくり、容器にたたきつけてつめこむ。表面をきれいにならしたら、大豆の煮汁をいれ、焼酎を入れた小さなさかずきをまんなかいうめて、サランラップをし手完成！三ヶ月後から食べられる。

今年もお天気に恵まれ、ステキなみそづくりの一日を過ごすことができた。自然に感謝。参加者の皆さんにも感謝！！。

育児だより

* かんきつ姉弟 *

金丸 智子

「どろんこ」というところの一番の醍醐味は、遠出にあると私は思う、とにかくいろんな所に出掛けて行くのだ。天気が良ければなおのこと、雨の日だって散歩する。近場はもちろんのこと、市内近郊も車を出して行くので、けっこう穴場も知っている。

この秋より、千夏がいる年長クラスは「長歩き」を始めた。現在は内海に住んでいる子の家をめぐり南下中、必ず子供の家を通過して、どんな所に住んでいるのかを見て行ったりする。

先日は、わが家から木花運動公園まで歩いた。約7km、だから、次の回の木花 青島漁港は軽々クリア、すごいぞ みんな！

南下コースの後は綾コース、野の花館コースが待っている。学校に行くまでいっぱい歩こうね！！がんばるぞ、ちい！！

だからなのかわからないのだけど、猪八重は片道1時間ちょいでクリア、朔もバッチリ歩けてた。共にしっかり育っていることを実感。ちいのやることは何でもしたい朔、足が強く、しかも長くなって母は嬉しかったよ。

将来の目標は山下清か?!その誰にでも(特に大人)話しかける人なつっこさだったらどこでも渡っていけると、妙に納得している母だった。



伊藤さんち 今回は写真だけ



どろんこ保育園 竹取の日 09.10.23

事務局日誌より

9/4(金)19:00~9月定例会

9/26(土)10:00~染色講座 10:00から

10/3(土)MRTラジオ出演

10/16(金)19:00~10月定例会

10/25(日)13:00~まちづくりフォーラム(13:00~)町美術館

10/31(土)13:00~子どもの夕べ2009(いろいろ開きほか)

これからの予定

12/6(土)12月定例会 19:00から

12/23(祝)14:00から ミールクリスマスコンサート

2/6(土)10:00から 14:00から人形劇2回公演

野の花館へのご支援感謝します！

2009年度分会費、寄附金をよせてくださったみなさまです。

(09.8.17.~09.11.25.受け入れの方々)[順不同、敬称は省略させていただきました]

アソビ砒素ネットワーク、上野節子、薄井坦子、岡山勇、友成昌亮、永野欣子、野津手内科医院、林真美、平野伊津子、福田久美子、山口郁代

ありがとうございました。

〒884-0002 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 2664 phone & fax;0983-23-0701

ご意見ご感想ご質問などお寄せください。 宛先: 特定非営利活動法人 野の花館